

## ◇新町保育園の保護者の皆様へ

平成28年度に当園が受審した福祉サービス第三者評価の結果についてお知らせいたします。

※以下は、福祉サービス第三者評価機関である働学研データサービスが作成した評価結果の概要です。なお、評価結果の詳細につきましては、「とうきょう福祉ナビゲーションのホームページ (<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/index.html>) からご覧いただけます。

# 福祉サービス第三者評価結果概要

## 特に優れている点

### 子ども一人ひとりを大切にした自主性をはぐくむ保育が展開されています

園の保育理念は「みんななかよく、げんきいっぱい」です。玄関ホールや事務室には保育理念などを掲げ、職員はこれらの理念を現場でどのように達成するかを課題として取り組んでいます。職員会議などでは、子ども一人ひとりの状況に応じて、個別的な対応ができるよう職員間で情報を共有しています。保育目標の中には「よく遊び、よく見、よく聞き、よく考える子ども、友だちを大切に、協力できる子ども」が明示されています。職員はそれらに沿って、子ども一人ひとりの自主性をはぐくむ保育を展開しています。

### 安全性に配慮して、食材にもこだわったおいしい給食を提供して、保護者からも好評を得ています

献立は、園の栄養士が旬の食材を取り入れて、薄味の調理とすることで、子どもたちに食材そのものの味を体験してもらえるように配慮しています。今年度は、郷土料理の沖縄のゴーヤチャンプルー、大分のとり天、長野のおやきなどの献立を毎月提供しています。地元青梅の郷土料理も提供して、子どもたちが献立を通して、ご当地に関心を持ってもらえるようにしています。保護者にも、給食参観やおやつを食べてもらうプチ試食会を実施しています。日ごろの献立を保護者にも体験してもらうことで、おいしいと好評を得ており安心にもつながっています。

### 子どもたちは豊かな感性を伸ばせるような、さまざまな遊びを体験しています

新町保育園は、広々とした園庭や周辺に多くの公園、散歩しやすい広い歩道など恵まれた環境にあります。天気の良い日は、毎日子どもたちは園庭や散歩に出たりと、外に出て十分な活動量を得ることができます。職員もともに遊びにかかわることで、この時期にしか経験できない、さまざまな遊びを引き出せるようにしています。体育指導や和太鼓では、集団の中で友だちと協力する大切さを学ぶ場となっており、日ごろの成果を運動会や、生活発表会で披露しています。職員も、和太鼓の技術を磨いて、子どもとともに学ぶ環境を大切にしています。

## さらなる取り組みが期待される点

### 職員のやる気につながる人事制度についての検討を期待します

職員の資質向上とやる気を高めるために、園長と職員一人ひとりが面談する制度があります。職員が目標にした当年度の課題に対する達成度を自己評価し、それらを基に話し合い、全体の振り返りと次年度の目標を設定します。これらがスキルアップ研修の受講やクラス編成の参考になっています。今後はさらに一歩進めて、職員のやる気を高める職員の育成、評価、処遇（報酬や配置）などに連動するような人事制度の構築についての検討を期待します。

### ICT化システム導入による業務の効率化を期待します

園では保育士の業務負担の軽減を図ることを目的に、ICT化システムの導入による保育の充実を目指しています。カード入退館システムを取り入れて、保育士によるお迎え時間の記録や保育チケットの受け渡しなどを廃止したり、保育カリキュラム及び保育日誌など、保育事務に関しても新規システムを活用し、書類の連続性を生かして事務の省力化につなげたいと考えています。こうした保育支援システムの導入によるICT化によって、保育士の業務を軽減し、日常保育や行事のさらなる充実を期待します。

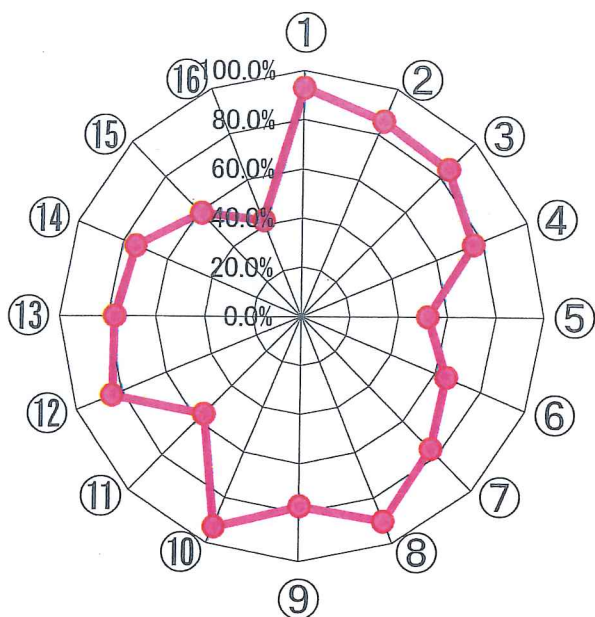
### 苦情解決制度について、さらなる周知を期待します

苦情解決制度や外部の第三者委員のしくみについては、苦情処理関連解決文書を整備し、保護者に対しては入園説明会や保護者懇談会で詳しく説明しています。保護者の意向は真摯に受け止め、全職員で話し合っ、できるものから改善につなげるように努めています。しかしながら今回の利用者調査によると「要望や不満を職員以外の人（第三者委員など）にも相談できることを園ではわかりやすく伝えているか」の設問については、ほかの項目に比べて低い回答になっています。本件に関し、保護者へのさらなる周知徹底を期待します。

# 利用者アンケート結果概要

実施期間：平成 28年10月26日～平成 28年11月9日

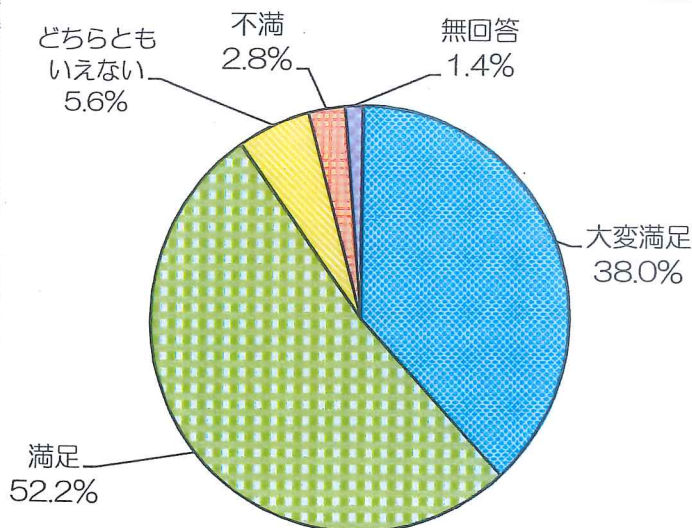
## 質問別「はい」の回答率



### 〈質問項目〉

- ① 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか
- ② 園生活で身近な自然や社会と十分関わっているか
- ③ 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか
- ④ 安全対策が十分取られていると思うか
- ⑤ 行事日程の、保護者の状況に対する配慮は十分か
- ⑥ 子どもの保育について、家庭と園に信頼関係があるか
- ⑦ 保護者の考えを聞く姿勢があるか
- ⑧ 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか
- ⑨ 職員の接遇・態度は適切か
- ⑩ 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか
- ⑪ 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか
- ⑫ 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか
- ⑬ 子どもと保護者のプライバシーは守られているか
- ⑭ 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか
- ⑮ 利用者の要望や不満はきちんと対応されているか
- ⑯ 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか

## 園に対する総合満足度の結果



利用者アンケートの結果や福祉サービス第三者評価の結果の詳細内容は、「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで公表します※。（福祉サービス第三者評価のページからご覧いただけます）

※結果が公表されるまでに、約一か月かかります



「とうきょう福祉ナビゲーション」URL  
<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/index.html>  
 パソコンまたはスマートフォンでご覧ください

## 園からのコメント

第三者評価アンケートにご協力頂きましてありがとうございます。現在新町保育園は、「子どもたちのために何が必要で、何をしなければならないのか、そして何ができるのか。」を話し合っております。将来子どもたちが成人した時に、人として前を向いてしっかり歩いていけるよう考えながら保育を進めていきます。この結果を真摯に受け止め、一人一人を大切に保育して行きます

### 【福祉サービス第三者評価 評価機関】

株式会社学研データサービス R&C評価事業部  
 （認証評価機関番号 機構05-149）

